



株式会社 **アール・ケア**

～リハビリ特化型デイサービスとして『生活を元気にする』取り組み～

株式会社 アール・ケア 取締役 小馬 誠士

会社紹介



- ❖ 社名 : 株式会社アール・ケア
- ❖ 住所 : 岡山県玉野市東高崎25-34
- ❖ 創業 : 1990年
- ❖ 社員数 : 約320名
- ❖ 代表者 : 山根 一人(理学療法士)

事業所マップ



【RLFIC Series】

- デイサービスセンター アルフィック
- デイサービスセンター アルフィックセカンド
- デイサービスセンター アルフィック総社
- デイサービスセンター アルフィック西大寺
- デイサービスセンター アルフィック尾上
- デイサービスセンター アルフィック十日市
- デイサービスセンター アルフィック山陽
- デイサービスセンター アルフィック下中野
- デイサービスセンター アルフィック東川原
- デイサービスセンター アルフィック平井

(平成27年6月オープン予定)

アルフィックとは
Restoring - Care

LIFE FITNESS CENTERの略

LIFE FITNESS 「ライフ フィットネス」とは？

- 心身の健康, 生活に適合する, 生活を元気にする。
- 失ったものを取り戻すだけでなく、新たなライフスタイルを構築する。
- 家庭・地域社会への適合促進。

デイサービスセンター アルフィックセカンド



**デイサービスセンター
アルフィック総社**



**本社
デイサービスセンター アルフィック**

デイサービスセンター アルフィック尾上



デイサービスセンター
アルフィック西大寺



デイサービスセンター アルフィック十日市

デイサービスセンターアルフィック山陽



デイサービスセンター アルフィック下中野



- 通常～大規模(I)
- 利用定員 40～55名
- サービス提供時間
 - ・ 9:00～15:30
 - ・ 5時間以上7時間未満
- 顧客層
 - ・ 40歳～100歳
 - ・ 要支援1～要介護5
- PT・OTなど
 - ・ リハ専門職を複数配置
- アルフィックコンセプト
 - ・ 運動、活動を通じて「生活を元気にする」

デイサービスセンター アルフィック東川原

運営理念

- アルフィックコンセプトの実現
 - ・ 質の高いリハビリテーションと心に寄り添ったおもてなしの追及
 - ・ 笑顔と活気あふれるアルフィックづくり
 - ・ お客様に自律と喜びを提供する
- 「考え」「実現」する風土
 - ・ 共通の目標、方針にみんなで取り組む
チームワークづくり
 - ・ 感じ、考え、学び、実行する
- 地域への貢献
 - ・ 地域のナンバーワンを目指す
 - ・ 結果にこだわり「信頼」を得る

《アルフィック リハビリテーション》



マシン・
物理療法



個別リハ



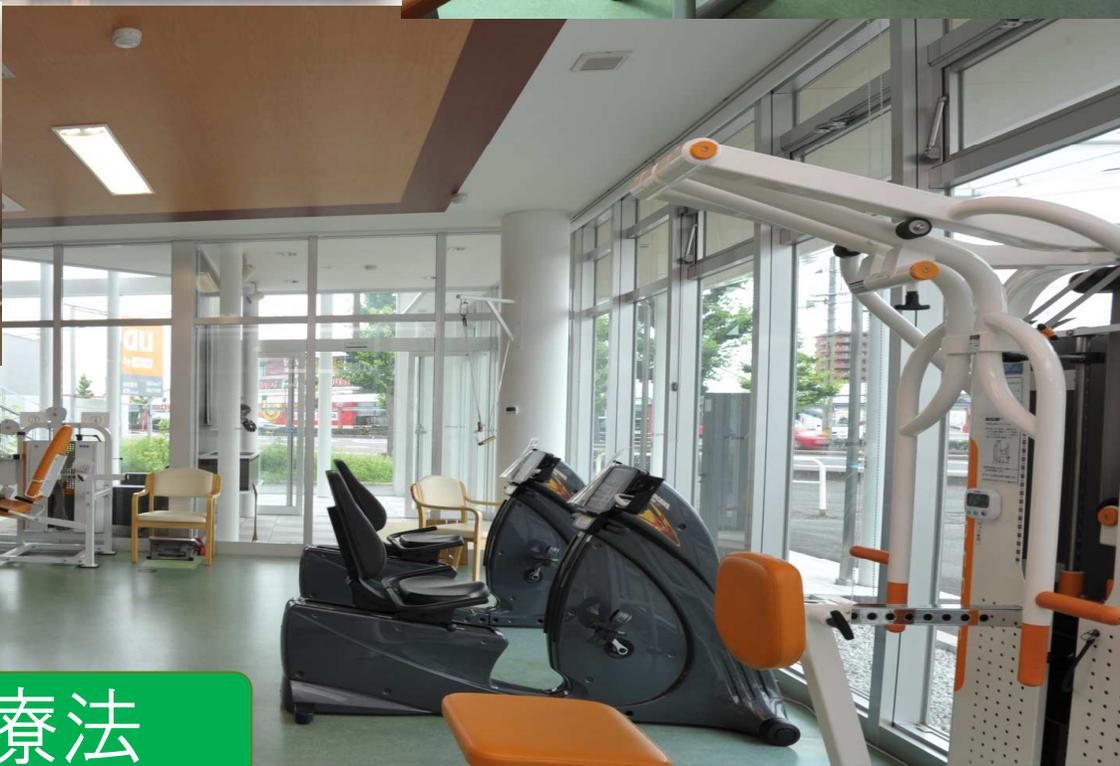
グループリハ



自主訓練

活動量の向上、生活能力の向上

DRC (Direct Restore Course)



マシン・物理療法

個別リハビリ





グループリハビリ

DRC (Direct Restore Course)



●運動機能を数値や映像などで客観的にわかる形で把握

●PT、OT、Ns等専門職による評価

●運動器機能向上と生活能力改善に向けて、リハプログラム立案

10m歩行評価



ファンクショナルリーチ



巧緻動作 ペグ





四方向姿勢



反応検査



体成分分析

重心動揺計



Rific sanyo

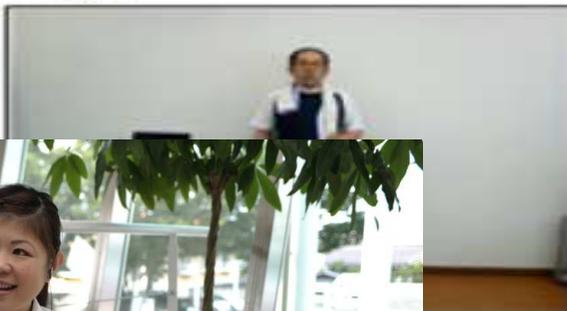
Direct Restore Course

平成 24 年 12 月 25 日 (火)

様	54 歳	検査日	平成 24 年 12 月 3 日 (月)		
歩 10m歩行	大 タイムアップ&ゴー		目 反応時間		
TIME	10 秒 2 ↑		11 秒 3 ↑	最長	0.96 秒 ↓
歩数	20 歩 ↑	目 握力		最短	0.81 秒 ↓
歩幅	50.00 cm ↑	右 35.0 Kg ↑	左 35.0 Kg ↑	平均	0.89 秒 ↓
手 ファンクショナルリーチ	目 巧緻動作				
	40.6 cm ↑		1 分 17 秒 1 ↓		

Photo

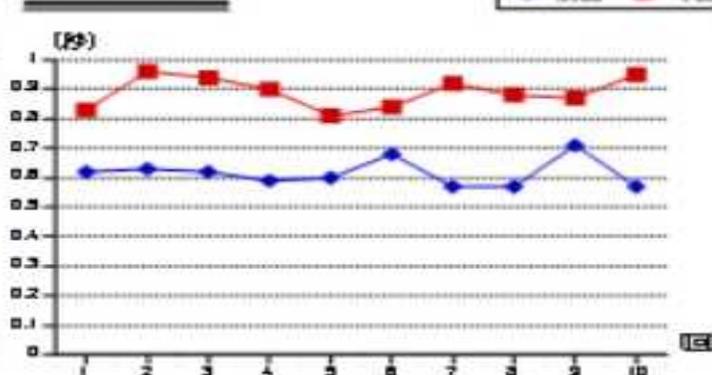
- 前回 -



- 今回 -



反応時間



目でみてわかる形でのフィードバック
ステップアップ型のリハビリテーション

アルフィック『生活を元気にする』取り組みについて

- 在宅訪問及び初期評価体制の構築
- アルフィック活動量調査
- 自主トレ体制の構築
- アルフィックN sとのグループリハ協働 他部門、他職種、外部連携強化
- リハビリカード全部署定着(表彰制度の構築)
- 要介護度改善率アップの取り組み
- 活動・参加への仕組み、取り組み
- 社員教育

FIN.
ご清聴ありがとうございました。